

景観・利便性等に配慮した浦戸湾「三重防護」の実施に向けて

～第2回高知港海岸景観・利便性等検討会を開催します～

この度、四国地方整備局と高知県は浦戸湾の三重防護について、各地域の状況をふまえつつ、景観や利便性等にも配慮して対策を進めるため、「第2回高知港海岸景観・利便性等検討会」を以下の通り開催しますのでお知らせします。

1. 日 時 : 平成29年2月28日(火) 10:30～12:00
2. 場 所 : サウスブリーズホテル 2階 アニエス(高知市農人町5-29)
3. 内 容

四国地方整備局および高知県が連携して「高知港における効果・効率性の高い地震津波対策<三重防護>」※を取りまとめ、本年5月に公表しました。

南海トラフを震源域とする地震・津波の発生により高知港および浦戸湾周辺地域の甚大な被害が予測されるなか、高知港海岸の地震津波対策として、本格的現地調査を実施し、工事着工に向けた設計を行っているところです。

対策の事業の実施にあたっては、海岸堤防等の防護機能の確保に加え、海岸が将来にわたり地域の皆さまに親しまれるよう、景観や利便性等にも十分配慮したものとすることが重要です。このため、本検討会では、地震津波対策を行うにあたっての景観・利便性等への配慮に係る対策の妥当性等について、学識経験者の技術的、専門的観点からの助言、提言をいただきながら検討を進めて参ります。

※ 高知港における地震津波防護の対策検討会議(座長:磯部雅彦高知工科大学学長)により取りまとめ。<http://www.pa.skr.mlit.go.jp/kouchi/A/image/280528.pdf>

- 1) 主 催 : 国土交通省 四国地方整備局 高知港湾・空港整備事務所
高知県 土木部 港湾・海岸課
- 2) 検討会名簿 : 資料-1のとおり
- 3) 議事内容(予定) : 資料-2のとおり

4. その他

- ・本検討会は公開です。
- ・取材、傍聴を希望される場合は、当日10:20迄に会場へお越し下さい。

この施策は、四国圏広域地方計画「No.1 南海トラフ地震を始めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」に該当します。

この施策は、四国地震防災基本戦略の取組に該当します。

問 合 せ 先

四国地方整備局 高知港湾・空港整備事務所 工務課 火口 誠	TEL(088) 847-3515
高知県 土木部 港湾・海岸課 津波対策担当 佐藤 昌治	TEL(088) 823-9887

昭和南海地震から70年

今年度は、1946年12月21日の昭和南海地震発生後70年目にあたります。四国地方も昭和南海地震により甚大な地震・津波被害を受けました。

四国地方整備局では、地域の皆様に、津波防災対策やその重要性について一層の理解を深めて頂く観点から、平成28年度は年間を通じて、津波対策に関する講演会その他行事の開催の機会に、昭和南海地震について改めて紹介しています。

高知港海岸景観・利便性等検討会 名簿

(敬称略)

(委員)

高知工科大学 学長 磯部 雅彦

高知工科大学 システム工学群 建築・都市デザイン専攻 教授 重山 陽一郎

高知大学 教育研究部 自然科学系 農学部門 教授 原 忠

カラーオフィス PERSONAL 代表 大倉 美知子

(関係者)

高知県 土木部 部長

高知市 防災対策部 部長

高知市 都市建設部 部長

高知市 商工観光部 部長

国土交通省 四国地方整備局 港湾空港部長

国土交通省 四国地方整備局 高松港湾空港技術調査事務所長

(事務局)

高知県 土木部 港湾・海岸課

国土交通省 四国地方整備局 高知港湾・空港整備事務所

第2回 高知港海岸景観・利便性等検討会

議事次第（予定）

1. 開会
2. 議事
 - （1）重点検討地区における海岸保全施設周辺の現況等について
 - （2）配慮・工夫すべき検討事項の抽出方法（案）について
 - （3）今後のスケジュール
3. その他（報告事項）
種崎海岸防潮堤（三里地区）における対策検討について
4. 閉会